



安全はわが家から職場から くらしの安全住民大会を開催

10月4日(木)、小清水町くらしの安全住民大会が中央公民館で開催されました。大会では、斜里警察署地域・交通課 小川課長より斜里管内の交通事故の状況について、刑事・生活安全課 渡辺 生活安全係長より振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の状況についての講話をいただいたほか、こしみず

シリーズの「振り込め詐欺メ音頭」が披露され、参加した124名は、交通安全や詐欺の防止を再確認しました。また、大会の最後には、小清水町老人クラブ連合会 水次 弘会長と小清水小学校 酒田 錬児 児童会長が交通安全宣言を行い、家庭や職場・地域の安全を誓いました。



大きな良い木に育つてね 止別治山の森で町民育樹祭を開催

10月10日(水)、止別治山の森において、町、網走南部森林管理署、網走地区森林組合の共催による町民育樹祭が開催されました。参加者は、小清水小学校の5年生と一般参加者など合わせて103名。この日は、健全な森林に育つための間伐や、森林づ

くりのためのロボットによる枝打ち作業の実演を見学し、大きな良い木に育つために必要なことを学びました。



ダンスを「楽しむ」ことを大切に 小清水リリーダンスサークル創立10周年

10月21日(日)、愛ホールにて、小清水リリーダンスサークルの創立10周年記念デモンストレーション&ダンスパーティーが開催されました。小樽市の著名なダンス講師・小林英夫先生の協力も得て開催されたパーティーでは、ジュニア日本チャンピオン

の菅原一樹&三橋櫻組の特別ゲストによるデモンストレーションのほか、サークルメンバーによるダンスが披露され、盛大なイベントとなりました。



いっぱいとれたよ！サツマイモ 子どもたちがサツマイモを収穫

10月19日(金)、美和の圃場で小清水幼稚園と町立保育所の子どもたち約70人が、6月に苗植えをしたサツマイモを収穫しました。サツマイモ掘りが始まると、「こんなに大きい!」「たくさん採れて袋が重たい!」など元気な声が圃場のいたるところから聞こえ、袋

いっぱいにはサツマイモを詰めて、満足げな顔も見られました。収穫後は農協青年部のお兄さんたちが用意した焼きいもを美味しくいただきました。

認知症を正しく理解しよう 町民講演会を開催



10月10日(水)、愛ホールにて、「認知症の理解と予防について」の町民講演会が開催されました。講師として網走脳神経外科・リハビリテーション病院長の橋本政明理事長が招かれ、講演のほか最新の認知症治療についての情報も提供されました。82名の受講者からは、認知症への関心の高さが感じられ、認知症を正しく理解することの重要性や、予防するために心がけるポイントなどを学びました。

交通安全のためにお手伝いを 町内のカーブミラーを清掃



10月6日(土)、小清水町自動車整備協議会により、町内23箇所に設置されているカーブミラーの清掃が行われました。協議会では毎年、オイル交換キャンペーンなどの様々な活動を展開しており、今回の清掃計画について片丸副会長は、「小清水の車屋さんも、まちのために頑張っているということをみなさんにお伝えしたい」と力強く語ってくれました。